

⑤子ども文庫(豊中子ども文庫連絡会)

子ども文庫は、地域で子どもと大人が集まって、本を仲立ちにしながら生き生きとした楽しい時間を過ごすところです。文庫の蔵書や図書館から団体貸出をうけている本が置いてあり、貸し出しの他に、絵本の読み聞かせや手づくりあそびをしたり、季節の行事やおはなし会もしています。子ども文庫は、子どもの好きな人、本の好きな人、手づくりあそびの好きな人などが世話人になり自主的に活動しています。

豊中子ども文庫連絡会(豊子連)は…

豊中市内で子ども文庫の活動をしているグループが集まって作っている団体です。

豊中じゅうの子どもたちがよい本に出会えるように次のことを行っています。

☆子どものそばにいる大人に、本の楽しさ、大切さを知っていただくための講演会などを、図書館と共に行っています。

☆文庫が互いに高めあえるように、学習会、情報交換、交流などを行っています。

☆子どもの豊かな成長を願っている他団体と協力しあっています。

☆市民だれもが使いやすい図書館になるように図書館と話し合います。

新しい文庫のご紹介



現在の世話人は、平子さん含め三人。みなさん子どもが大好きで、絵本を読んであげるのも大好きだそう。

ここに足を運んでくれることで、いじめの問題や命の大切さを考えることのできる大人に成長してほしいとのこと。

素晴らしい庭園は、日本文化の伝承にもつながります。落ち着いた環境の中で、子どもも大人も一緒に絵本に親しむことのできる素敵な文庫でした。

サークル文庫

様々な地域活動に関わり、ご自身もNPOを立ち上げておられる平子さんにお話を伺いました。以前よりご自宅を地域活動に開放していた伊藤さんとともに、地域で子どもを見守る活動をしたいという思いから、はじめられたというサークル文庫。伊藤さんお手製の書架に絵本がずらりと並ぶお部屋は、茶の間のような落ち着きがあります。

